

第13回チャイナカップ国際ソフトテニス大会要項

1. 大会名: 第13回チャイナカップ国際ソフトテニス大会
2. 主催: 中国ソフトテニス連盟(CSTA)
3. 大会期間: 平成26年6月9日(月)～16日(月)
4. 会場: 湖北省オリンピックセンターテニスコート(武漢市)
5. 宿泊施設: 湖北省オリンピックセンター選手村
6. 大会種別:
 - ・ 男女団体戦 (希望者人数によって団体は参加出来ない可能性がありますので、ご了解ください。)
 - ・ 男女シングルス個人戦
 - ・ 男女ダブルス個人戦
 - ・ ミックスダブルス個人戦
7. 大会日程:

6月	9日(月)	湖北省	到着、登録
	10日(火)		練習日、監督会議
	11日(水)		開会式、男女団体戦
	12日(木)		男女シングルス
	13日(金)		男女ダブルス
	14日(土)		ミックスダブルス
	15日(日)		観光
	16日(月)		出発
8. 参加資格: 国際ソフトテニス連盟(ISTF)加盟の国/地域の各テニス連盟より承認されている選手で、本要項の12条の条件を満たす選手であること。
(日本ソフトテニス連盟に会員登録をした者で、技術等級制度2級以上および公認審判員制度の有資格者であること)
9. 申し込み:
 - ・ 締切日: 平成26年4月23日(水)
 - ・ 申込先: 各都道府県連盟事務局を通じて(公財)日本ソフトテニス連盟に申し込むこと (期限を過ぎた申し込みは、認められない。)
10. 競技ルール:
 - ・ ISTF の国際ルール、
11. 競技方法: 競技方法は参加者数により、主催者によって決定される。
 - ・ 男女各シングルス、ダブルス、ミックスダブルスとも予選リーグ、決勝トーナメント方式で行われる。
 - ・ ダブルスは9ゲームマッチ、シングルスは7ゲームマッチとする。
 - ・ 団体戦も予選リーグ、決勝トーナメント戦方式で行われ、(2ダブルス、1シングルス)予選リーグ上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
 - ・ 団体戦は3名から5名で1チームの構成とする。

12. 参加条件:

参加選手、参加連盟は、下記に記載されていることを、満たし、かつ本要項の8項を満たす選手とする。

- ① 選手は、IOCやISTFの規則を遵守し、一般的マナーやスポーツマンシップにのっとった行動をとること。
- ② 選手は、大会期間中はその所在や行動について主催者の指示に従うこと。
(大会期間とは、海外から入国し、出国するまでの期間)
もし特別な事由で、別な行動を取らなければならない時は、スケジュール、所在、その理由を主催者に事前に報告し、許可を取ること。
- ③ 選手が、競技で使用するユニフォーム、靴やその他の服装は、参加各ソフトテニス連盟より承認されたものとする。
- ④ 選手が、競技で使用するラケットは、その仕様はISTFのルールに基づいたものとする。
- ⑤ プロ選手、アマ選手ともに本大会には出場することができる。また主催者から承認を受けていれば、商業広告のあるユニフォームの着用は認められる。但し、商業広告の付いた指定された背番号を主催者より準備された場合は、嗜好に拘わらず、着用しなければならない。
メーカーのマークやロゴは、商業広告とは見なされない。

13. 競技役員: 競技役員は、主催組織により、指名される。

14. 審判団: レフェリー、アンパイヤーで構成される審判団は、主催組織により指名される。

15. 使用球: ケンコーボール

16. 表彰: 男女各種別の1位から3位までが表彰される。

全参加者に参加証明証(ディプロマ)が提供される。

17. 参加者の費用:

- ① 参加費用は主催者側の提供する宿泊施設での宿泊代・食事代・中国の武漢空港から公式指定宿泊地までの交通費を含めて、1泊ごと1名につき65US\$を主催組織に支払う。
- ② 主催者側の提供する宿泊施設に宿泊しない場合は、1泊ごと1名につき、30US\$を主催組織に支払う。

18. 日本連盟からの助成金: 選手1名につき30,000円

参考資料(航空運賃、宿泊代金は予約時期および予約人数等により変動あり)

・概算費用について

航空運賃(羽田-北京-武漢間往復飛行機、武漢空港-高速バス使用)	1人	55,000円~60,000円
空港施設使用料	1人	2,570円
現地空港税・航空保険料・燃料サーチャージ	1人	20,180円
海外旅行傷害保険料(10日間の場合)	1人	10,370円~15,510円
滞在費(主催者側の提供する宿泊施設に宿泊しない場合、2人1部屋)	1人1泊	5,000~8,500円
貸切バス代(日本ガイド付) ホテル~ホテルまた会場(1台33名乗り)		約55,000円